

### 取扱説明書



VU・BS(CS)MIXER  
 混合周波数 10~770MHz + 1000~2655MHz  
 (FM・VU + BS・CS)  
**MXHCWD**



- VU入力に接続したブースターやBS・CS入力に接続したBS・CSアンテナに電源を供給できる電流通過機能を内蔵した、FM・VHF・UHFとBS・CSを混合するためのミキサー(混合器)です。
- VU入力と出力の間は、電流通過スイッチによって、電流通過をON/OFFできます。

### 全端子電流通過型

### VU電流通過スイッチ付

### 各部の名称と機能

#### ご注意

- VU入力には、AC24V方式のブースターを接続しないでください。必ずDC15V方式のブースターを使用してください。
- 電流通過スイッチは軽く操作してください。力を入れすぎると、こわれることがあります。
- 各端子をよく確認して、間違えないように接続してください。

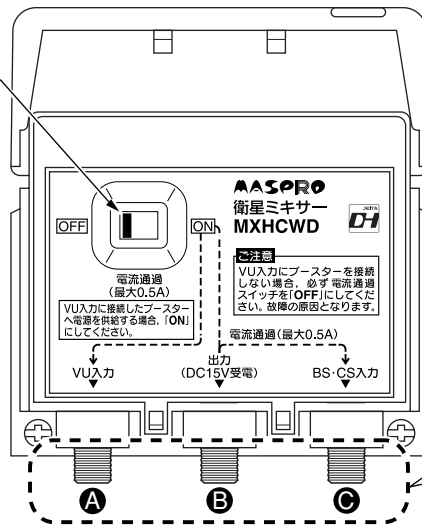
#### 電流通過スイッチ

(最大0.5A)

- VU入力に接続したブースターへ電源を供給する場合、「ON」にします。
- 出荷時は「OFF」になっています。

#### ご注意

VU入力にブースターを接続しない場合、必ず電流通過スイッチを「OFF」にしてください。「ON」にした状態で、直接、UHFミキサーやUHFアンテナに接続すると、ショートして、故障の原因となります。



#### A VU入力端子

- UHFミキサーからのケーブルまたはUHFアンテナからのケーブルを接続します。
- UHFブースターを使用する場合、ブースターからのケーブルを接続します。

#### B 出力端子 (DC15V受電端子)

- BS・CS入力端子  
BS・CSアンテナからのケーブルを接続します。

#### ご注意

VU入力にブースターを接続する場合、BS・CS入力に接続して使用できるアンテナは、BS・110°CSアンテナです。  
 (スカパー! HD用CSアンテナは使用できません。)

### 規格表

VU入力↔出力 電流通過(スイッチ付) 電流容量0.5A (DC15V)  
 BS・CS入力↔出力 電流通過 電流容量0.5A (DC15V)



インピーダンス(Ω)	通過帯域損失 (dB以下)								阻止帯域減衰量 (dB以上)					VSWR (以下)			外観寸法 (mm) H×W×D	適合マスト径 (mm)		
	入力	出力	10~76 MHz	76~222 MHz	222~470 MHz	470~770 MHz	1000~1032 MHz	1032~1489 MHz	1489~2150 MHz	2150~2655 MHz	10~76 MHz	76~222 MHz	222~470 MHz	470~770 MHz	1000~1032 MHz	1032~1489 MHz			1489~2150 MHz	2150~2655 MHz
75 (F型コネクタ)	1	1.5	2	2.5	3	35	25	1.8	2	2.5	86×92×52	22~48.6								

FM・VHF: 76~222MHz、UHFch.13~62: 470~770MHz、BS・CS: 1032~2150MHz

マスプロの規格表に絶対うそはありません。保証します。

### 付属品

- F型コネクタ(5Cケーブル用) ..... 3個
- 防水キャップ ..... 3個



DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、(社)電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

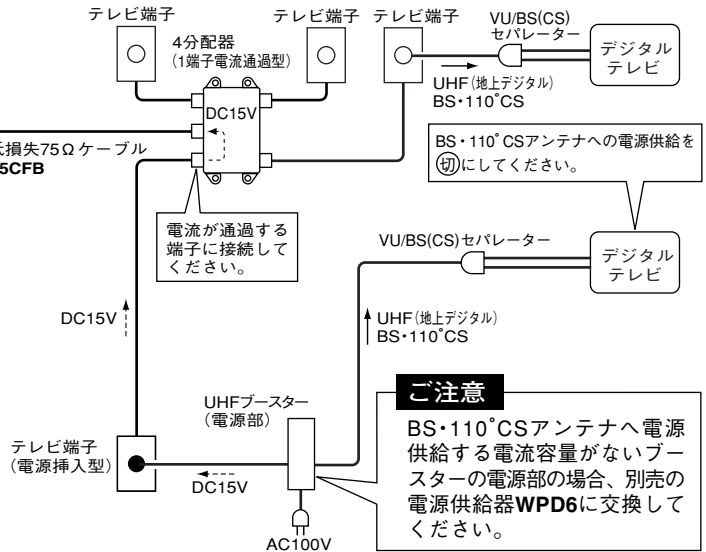
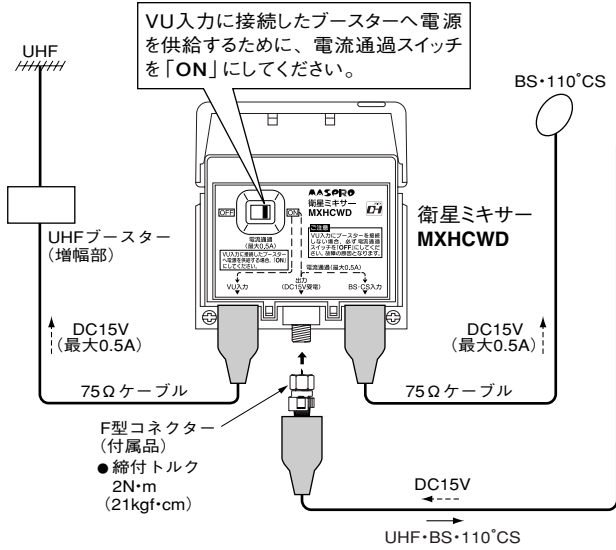


各種デジタル放送を、より高画質で見えるために、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。

## 接続例

UHFブースターを使用したUHF受信システムに、BS・110°CSアンテナを追加してUHF・BS・110°CS受信システムにする場合

UHFブースターを使用しない受信システムにも対応できます。

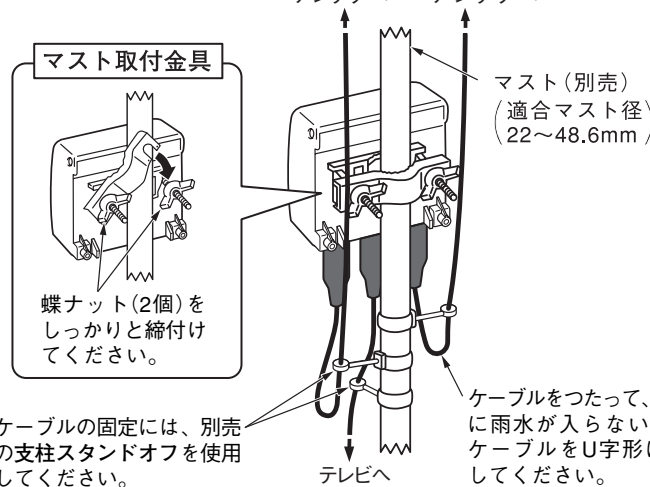


### ご注意

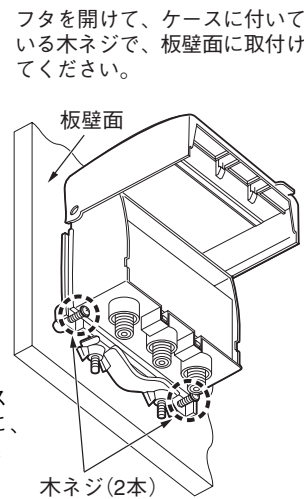
BS・110°CSアンテナへ電源供給する電流容量がないブースターの電源部の場合、別売の電源供給器WPD6に交換してください。

## 取付方法

### マスト



### 板壁面



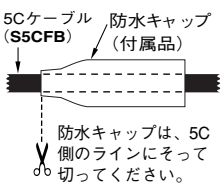
### 注意

- 取付工事を行うときは、落下防止のため、本器や工具を固定物にヒモで結ぶなどの安全対策をしてから作業をしてください。
- 台風や大雪などによって、ケース・取付金具・マストなどに異常があったり、蝶ナットなどがゆるんだりしていないか、必ず点検してください。また、本器が破損・変形した場合、新しいものと交換してください。そのままにしておくと、ケースや取付金具などの部品が破損・落下して、けがや建造物に損害を与える原因となる場合があります。

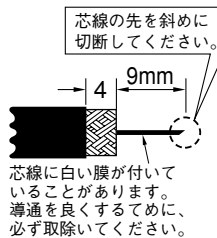
## F型コネクタの取付方法

- 接触不良やショートを防ぐため、コネクタは正しい向きに取付けてください。
- 付属のF型コネクタは5Cケーブル用です。

①ケーブルを付属の防水キャップに通してください。

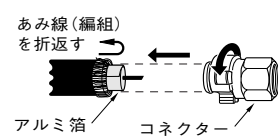


②ケーブルの加工 (加工寸法は原寸大です)



③コネクタの取付け

1. あみ線(編組)を折返してください。
2. コネクタの内側にアルミ箔が入るように、アルミ箔の巻付けられている方向にコネクタを回しながら、正しい向きに押し込んでください。

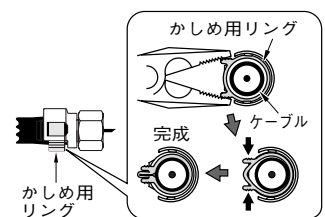


あみ線・アルミ箔のショートに注意

- あみ線(編組)やアルミ箔の切れ端は、取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり、テレビを見られなくなります。

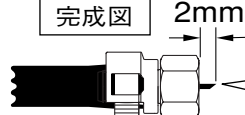


④かしめ用リングをペンチで圧着コネクタが抜けないように、しっかりと圧着してください。



芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。



芯線は、まっすぐにしてください。芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



# マスプロ電工

本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80  
技術相談

**0570-091119**

ナビダイヤル® 固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます  
IP-PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは **052-805-3366**

受付時間 9~12時、13~17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)

インターネットホームページ [www.maspro.co.jp](http://www.maspro.co.jp)

技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

### 支店・営業所

首都圏(シ) (03) 3499-5632  
西日本(シ) (082) 230-2359  
中日本(シ) (06) 6632-1144  
北日本(シ) (022) 786-5062

福岡(支) (092) 524-7600  
沖縄 (098) 854-2768  
鹿児島 (099) 812-1200  
宮崎 (0985) 25-3877  
熊本 (096) 381-7626  
長崎 (095) 864-6001  
北九州 (093) 941-4026

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

広島(支) (082) 230-2351  
下関 (083) 255-1130  
松江 (0852) 21-5341  
岡山 (086) 252-5800  
松山 (089) 905-7017  
高知 (088) 882-0991  
高松 (087) 865-3666  
大阪(支) (06) 6635-2222  
姫路 (079) 234-6669  
京都 (075) 646-3800  
名古屋(支) (052) 802-2233  
津 (059) 234-0261

岐阜 (058) 275-0805  
豊橋 (0532) 33-1500  
静岡 (054) 283-2220  
松本 (0263) 57-4625  
福井 (0776) 23-8153  
金沢 (076) 249-5301  
東京(支) (03) 3409-5505  
新潟 (025) 287-3155  
横浜 (045) 784-1422  
八王子 (042) 637-1699  
千葉 (043) 232-5335  
さいたま (048) 663-8000  
前橋 (027) 263-3767

水戸 (029) 248-3870  
宇都宮 (028) 636-1210  
仙台(支) (022) 786-5060  
郡山 (024) 952-0095  
盛岡 (019) 641-1500  
秋田 (018) 862-7523  
青森 (017) 742-4227  
札幌 (011) 782-0711  
釧路 (0154) 233-8466  
旭川 (0166) 25-3111  
(シ) : システム営業グループ